

労働人口減少社会のサービス向上に向けて へき地におけるドローン宅配の可能性を探ります。

ドローンには、様々な社会課題を解決するツールとして期待が寄せられており、今後発展が見込める新産業分野として各分野で研究が進められています。本市においても、ドローンを活用したサービスの向上や、新サービスの創造に向けて、民間事業者と一緒に飛行実験等の取組みを実施しています。

今回は、「へき地等における宅配サービス向上」の可能性を検証するため、佐川急便㈱を始めとする関係者ととともにドローンを活用した実証実験を実施します。

つきましては、取材をご希望の方は、下記問合せ先までご連絡ください。

【実証概要】

■ 日時：平成28年11月16日（水） 10:00～（雨天時は、17日（木）に順延）

■ 場所：畑貯水池周辺（八幡西区大字畑）

■ 内容：

【1回目飛行】 10:05頃 離陸 ドローンによる空撮

※撮影した画像（動画）は、実証終了後に提供可能です。

【2回目飛行】 10:45頃 離陸 ドローンによる日用品の搬送

- ・ドローンは別紙地図（A→B）のルートで飛行。
- ・Bにて住民代表が物資受領。

■関係者（役割） ※順不同

佐川急便㈱（物流全般）

エアロセンス㈱（ドローン飛行）

㈱サンキュードラッグ（運搬対象物品提供）



<お問合せ先>

【実証全般】北九州市 産業経済局 商業・サービス産業政策課 石松・安永 TEL：582-2285

【物流・ドローン活用関係】佐川急便株式会社 経営企画・広報部 山口・湯澤 TEL：03-3699-3614